



2015年 4月 28日
株式会社 明 電 舎
総務部長

Global Water Award 2015 においてシンガポールPUBジュロン水再生センターの セラミック平膜を用いた MBR が Industrial Water Project of the Year を受賞

株式会社明電舎(取締役社長 浜崎祐司/以下、明電舎)がシンガポール公益事業庁(Public Utilities Board/以下、PUB)の支援を受けて建設・実証運転を行ったジュロン水再生センターのUASB^{注1}とセラミック平膜MBR^{注2}を組み合わせた、集合型工業排水再利用設備が Global Water Award 2015 の Industrial Water Project of the Year を受賞しました。

Global Water Award は様々な水分野における革新的技術を評価する国際的な栄誉ある表彰制度です。世界各国の政府機関や公益事業者、水ビジネスに関する有力企業、投資会社など水に関わる様々な組織の幹部が一堂に会し、水業界の結節点となるイベントである Global Water Summit にて授賞式が開催されます。

2015年の授賞式は4月27日(月)にアテネにおいて行われ、欧州委員会の委員長のジョゼ・マヌエル・ドゥラン・バローゾ氏からトロフィーが授与され、世界の水業界をリードする専門家や企業の代表者も参加し盛大に行われました。

今回この賞を受賞したセラミック平膜を用いた MBR プラントは、UASB を組み合わせることにより、これまで難易度の高かった高濃度工業排水の再利用化及び、省エネを可能とするシステムで、ジュロン水再生センターにおいてその効果が実証されたものです。本プロジェクトは、PUB及び、シンガポール環境・水産業開発審議会(EWI)のテクノロジーパイオニアスキームにより支援されています。

明電舎は今回のセラミック平膜に関する受賞を栄誉あるマイルストーンとし、この経験を活かしつつ、セラミック平膜を使用した先進的な技術により、今後も国内外の水問題に取り組み、世界の水処理ソリューションに貢献してまいります。

シンガポール公益事業庁(Public Utilities Board)

シンガポールの水供給、貯水池、排水事業を統合管理しているシンガポール 環境・水資源省下の公的機関。

ホームページ <http://www.pub.gov.sg>

注 1) MBR : Membrane Bioreactor (膜分離活性汚泥法) の略称。

下水や工場排水の浄化のために、処理水と活性汚泥の分離を従来の沈殿池のかわりに膜を使用し確実な固液分離を図る方法。

注 2) UASB : 嫌気性微生物の活性の高い菌体を反応槽に保持する方法で、高濃度排水の処理に適している。

■本資料に関するお問い合わせ先

株式会社 明電舎 総務部 広報・IR担当 TEL : 03-6420-8100

以上